

安保おとむらい集会 埼首都渡米反対、安保改憲  
参加 定組正石城地区決起大会  
は十四日午後五時半から  
平市三千七道路口一タリ  
一前に古河好問、族元  
労、国鉄、金通、日教組、舍吉自  
労など組合員約五百人が集まって  
抗議集会を開いた。特に古河好問  
労組では賀茂副委員長の十二人が  
坊主に扮し、「故日米安保條約  
士」と書いた竹筒や「故賠償介之  
靈」「安保條約之靈」と書いたノ  
ボリを立て、チンチンと鐘を鳴ら  
すなどまるで葬式のよう。また組  
【仮設坊主】安保を葬らう抗議集  
会 加

日本木馬牧場は、いわばその生産を發展させ、とて農政事務所の指導で三年前から酪農經營に切換えて現在井出部落（十五戸）では一戸平均一・五頭の乳牛を飼育へ特に森田文一さん（馬鹿）は不頭を飼育して近く十頭に増やすといつ。また南大平、間明などの各部落でも二戸平均一頭の乳牛を飼育しておひ、酪農が促進している井出部落は一米しかれない有様。このため戸平均二・五頭の乳牛、耕地回復、割引で探査地として酪農經營四益を有しているが、畑は蔬菜や芋にして庭田である乳牛十頭を養育するが栽培され、一戸当たり離れた荷駄天まで畜にして運搬不足である水田は芋が当り難いのでいたが、今年度から井出が

同開拓農場の現有牛乳は七十頭に達し、年間生産牛乳は五万六千石に及んでいる。また白菜は百頭に増やし、年産十万石を目標として、二ツ目改進型の集乳庫を百方田で購入、一大酪農地を建設する計画である。

この地点にある貢治まで集乳庫が来るようになつた。また南北平は平均二頭を飼育し、間明部落は将来二頭まで増やす計画だが、年々増加する牛産に対し、二二年内に

は集乳庫を購入、年間十六万坪草地地にはオーチャード、レクローバー、チモシー、イタライグラスなどの牧草を播種しているが、伸びの良いものは選定して普及させる方針である。またこれまでに五十一ヘクタールの土壌改良を終え、今年度は十四・六糕を完成させ、来年には五十万円で残った七十二ヘクタールの改良を終了予定である。

# 酪農天国の田人村開拓地

北の野毛の草場元吉君の  
あと諸橋平市長の「社  
つ立派な人間になつてほ  
お祝いの言葉があつた。  
記念品贈呈、大泉議長、  
教育委員長の祝辞があり  
代表して高久の鈴木ヒテ  
「世間から愛される人間  
うにつとめます」と力強く  
あつた。このあと成瀬東一  
の「後生おそるべし」と  
寅、平三下の忠臣蔵大合聲、

今 刊  
いわき民報

## “愛される人間に” 平市で盛大な成人式

平市選管  
平市選管會  
委員會  
【諸橋市長の記念品授与

七月改選す定の農業委員会委員選舉人名簿の總覽(二十日)一月三日、有權者二万二千人)ど小川江筋土地改良区総代の選舉などについて議論する。

ハワイアン・ド・パッシヨン  
演奏 毎週 土曜日 小名浜金庄前 電二六六〇  
△女店員募集

**始発駅前バス分散せよ**

▼いわき市民旗争奪第八回平市草野地区一周駆逐競走、午前九時草野駅發出。△説曲喜多源氏土連合会「新春囃子」初め」午前時、常磐市つた本旅館。

▼平ドレスメイカ女学院のモードファッションショー、午後一時石鳥公民館。

▼勿来市教育監査会主催の読書感想發表大会、午前十時半、勿来公民館。

▼石城地区同体对抗卓球大会、午前八時半、勿来高体育馆。

前略

務所長山形昌明氏は昨冬静岡駿付近で列車から転落、左足首を切断

カ・メ・ラ・の 茂木へ  
K.A.M.E.RA.  
TAIRAJI 平和通り  
TEL. 3092

三和村議選　雪をつき・

方町村協議会によると、市町村議會は十九日午前七時より開催され、石城地主の提案で、改めて「解散せよ」と指示された。この問題は、改めて審議されるべきであつて、直ぐに決議するには至らなかった。

【**出足好調**】  
当落判明は10時  
百人に對し午前九時で一千人とつ  
う好調な滑り出し、十二時頃辻にて  
は六十枚を突破して前回の投票率  
九十七点を越すのではないかと想  
管ではえている。なお遠隔地のミニ  
坂、永井地区七投票所は締切られ  
一時闇縛上げて午後五時、締切ら  
れた。開票は午後七時から、当落判  
明は午後十時の予定。

人事消息 前磐石市福利施設所長山形明氏は昨冬静岡駅にて列車から転落、左足首を切り落とした。近畿地方の病院で療養していたが、十五日午後六時三十二分湯本駅に到着し鷹岡市の病院で療養している。列車で帰り労災病院に入院し当静養にとめることになった。

た。今いはか、分着が断付事  
チャーミング  
肌荒れとジャガ  
独特の珍味  
育ての親と申しますが此言  
ました、「義経焼」を置ける  
て何卒よろかにお育てな  
い教します。





四倉  
中島安男  
1969年  
2809

さと  
中島安男

いまとうゆ

はねがい

アメ

ひづり

まちのり

かみのり

くわん

くわん

## 火事から姫婦救う

鈴木さんがたき出しも



保健所の調べによると、この十日ほど前、三和村の農業者さんが、「お寺の医者に診てもらつたらしい」と、診察の結果どうも治療の様子がおかしいで、検査を平野に依頼した。

平保健所では、隣近の和村にモクリで歯科医を開業している男を聞き込み、十一日境地調査を行った。診察の結果どうも治療の様子がおかしいで、検査を平野に依頼した。

保健所では、隣近の和村にモクリで歯科医を開業している男を聞き込み、十一日境地調査を行った。診察の結果どうも治療の様子がおかしいで、検査を平野に依頼した。

## 無医村に一セント科医

## 三和村、逮捕寸前に逃走

昨年五月四日、後四時ごろ勿来市関山地内で伐採中の同市錦木重良さん(33歳)と同助手平間晋四郎(33歳)の二人を盗ぬる疑いで捕えた。同腕時計一個、現金一百五十円在中を盗んだほか、勿来市九箇港船入洞内につないだ小型発動機船からスクリュー五、六個、神社の屋根から銅板など、数件を盗んでいたもの。

午前二時ごろ平市鶴見町一三吉

野鉄工場材料置場からレール五本

(二万両相当)を盗んだもの。

二人でレール盗む

平署では十六日午前四時ごろすれ縁校さん(33歳)を紙袋三枚に詰め出たが、その後同様の事

件が発生し、捜査の結果、警察城市上森

戸生れ住居不定小県(33歳)を指名

した疑いで余罪を取調べている

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

に

な

